

## 冬のボーナスは ゆうちょの定額・定期貯金、投資信託へ！

日々の業務運行確保と営業推進活動にご尽力いただき、ありがとうございます。

さて、来る12月10日(月)には、待望の冬ボーナスが支給されます。

皆さまにおかれましては、冬ボーナスの使い道を検討されていることと思います。

ご承知のとおり、金融窓口事業の営業収益の約50%を占めるゆうちょ営業にとっても、この12月が年度最大の商戦期です。そのため、12月の推進計画である「総貯金純増額 552 億円」、「投資信託 9 億円」を確実に確保することが大変重要となっています。

つきましては、「信越ゆうちょ」の現状をご理解いただき、まもなく支給される冬ボーナスについては、是非、郵便局の定額・定期貯金、投資信託及び iDeCo をご利用いただきますよう格別のご協力をお願いいたします。

寒さが日ごとに厳しさを増す季節となりますが、特に健康管理や交通事故等に留意し、ご活躍されますことをお祈りいたします。

2018年〇〇月〇〇日

〇〇〇郵便局長 ○ ○ ○ ○

2018年11月30日

単独マネジメント局長 様

信越支社長

三田 彰子

日々の業務運行・営業推進について陣頭指揮をいただき誠にありがとうございます。

また、郵便物の配達等の正確な業務運行、年賀はがき等の販売にご尽力いただき、重ねて御礼申し上げます。

現在、郵便・物流事業においては、年度最繁忙期である第3四半期を迎えており、年賀はがき販売、ゆうパック・ゆうメールの損益改善及びコストコントロールに全局が一丸となって取り組んでいるところですが、金融窓口事業においても、営業収益の約50%を占めるゆうちょ営業は、この12月が年度最大の商戦期であり、12月の推進計画である「総貯金純増額522億円」、「投資信託9億円」を確実に確保することが、年間目標達成のため大変重要となっています。このため、12月3日（月）から実施のお客さま向け「ゆうちょ冬のサンクスキャンペーン」を最大限活用した営業活動の徹底について、社員への指導とともに郵便局を挙げての取組をお願いしているところです。

来る12月10日（月）には、待望の冬ボーナスが支給されます。郵政グループに支給される冬ボーナスについて、まずは、郵便局の定額貯金・投資信託等をご利用いただきますよう、金融窓口関係社員はもとより、貴職から郵便・物流関係社員（旧集配センターを含む。）に対し協力依頼及び声かけ等を行っていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

寒さが日ごとに厳しさを増す季節となりますが、特に健康管理や交通事故等に留意していただき、ご活躍されますことを祈念申し上げます。

※ 社員向け協力依頼(掲示版等への掲出)は、添付の「社員の皆さまへ」を参考にしてください。